

上竹荘小学校

学校における新型コロナウイルス感染症対策について Vol.4

学校における新型コロナウイルス感染症対策について Vol.1~3 改

1 基本的な考え方

- 新型コロナウイルス感染症は、令和3年に入って全国的により感染力の強い変異株への感染者数が増加傾向にある。このような状況を踏まえ、引き続き学校での適切な感染症対策により感染拡大を抑えられるよう、学校における感染症対策の見直しを行うこととした。

2 具体的な方策

(1) 学校教育活動の進め方について

○基本的な対策

- ・ 毎朝検温し、健康チェックカードに記入し登校時に提出する。（同居の家族も協力していただき、発熱等 感染症が疑われる場合は、情報提供を依頼する。）
- ・ 登校時と給食前、下校時は手指のアルコール消毒をする。
- ・ 原則として、学校ではマスクを着用する。
- ・ 体育や音楽、家庭科、長い休み時間、昼休み、掃除、トイレの後は、30秒間の手洗いを徹底する。（タイマーの活用、運動後はうがい）
- ・ 階段の手すり、ドアノブなど、多くの児童が触れる場所や共用の教材、情報機器等は、前日または適時**放課後**に次亜塩素酸水やアルコールで消毒する。

教室：各担任

1F2Fトイレ、多目的、階段手すり、玄関：養護

3Fトイレ、職員トイレ、職員室：校務員

特別教室：専科、使用学年)

1F手洗い場：2年担任

2F手洗い場：5年担任

多目的前手洗い場：養護

3F手洗い場：使用学年

- ・ 高温時は熱中症予防のため**マスクを外してよいが、距離を確保するとともに、こまめな水分補給を行う。**（特に休み時間や体育の前後）

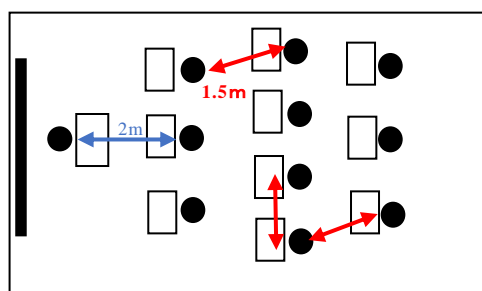
○教室における3密を避ける

- ・ 換気は、気候上可能な限り常時、2方向の窓を同時に開けて行う。
（空調時においても換気は必要である。空気清浄機、加湿器、扇風機も活用する）
- ・ 音楽室、図書室、理科室等の特別教室でも同様に3密を避ける。

- ・ 座席配置は可能な限り距離を確保する。（概ね±1.5～2m、対面を取らない形）

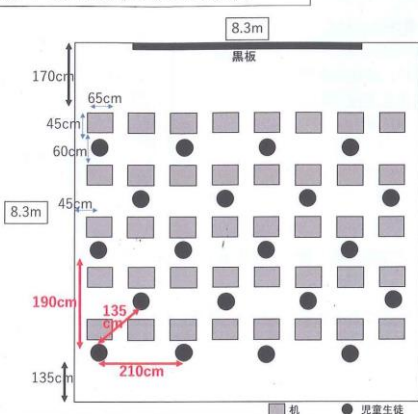
【1クラス10名の例】

担任と対面となる給食時には、
パーテーションを設置する。

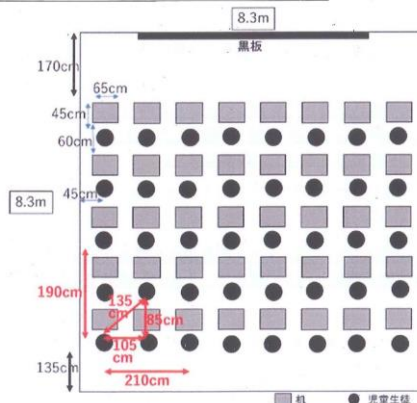


【参考】学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～（2101.4.28Ver.6） p.45

（参考）レベル3地域（1クラス20人の例）



（参考）レベル1・2地域（1クラス40人の例）



○児童に対して、新型コロナウイルスに関する正しい知識やこれからの感染症対策について発達段階に応じた指導を行い、児童が感染のリスクを自ら判断し、これを避ける行動をとることができるようにする。

（2）感染のリスクが高いと考えられる活動の取り扱いについて

【各教科活動等】

○リスクの高い学習活動は、行わないなどの感染症拡大防止対策をとる。

- ・ **音楽科**：両窓を開けて換気を十分にしながら行う。歌唱は、マスクを着用し、間隔を開けて行う。（2m少なくとも1m）歌遊びやわらべ歌など身体の接触を伴う活動は控える。リコーダーや鍵盤ハーモニカの指導を行う場合は、短め（1単位時間当たり15分以内）にし、楽器の共有はできる限り避け、使用後は手洗いをを行う。**授業後はうがい、手洗いをを行う。**

- ・ **家庭科**：調理実習は6つの机で間隔を十分に取り、換気や手洗い、消毒を徹底して行う。**授業後はうがい、手洗いをを行う。**

- ・ **体育科**：児童はマスクを外して間隔をあけ、原則運動場で授業
縄跳び運動は、体育館使用可（同時使用は3学年まで）
児童が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動は避ける。**授業後はうがい、手洗いをを行う**
- ・ 2学年（低・中・高）合同での学習はよいが、全校での集会等は当面行わない。
- ・ バスを利用した校外学習は、座席の間隔を十分に開けて座れるよう、バスを手配するとともに、見学先での感染対策を確認、徹底する。
- ・ 運動会、学習発表会などの学校行事は、練習及び本番の実施方法を検討するとともに、**当面の間、参観は家族のみとする。（屋内で行う場合は、1家族2名まで）**

【給食指導】

- ・ 手洗い、手指のアルコール消毒及びマスクの着用、**黙食を徹底**する。
- ・ 配膳台の横に机を並べて当番の間隔を空ける。
- ・ 机・配膳台は担任がアルコールで消毒し、ペーパータオルで拭き取る。
- ・ 食べる際にも、対面にならないように席を配置し、個々に十分距離を保つ。
（必要なこと以外、私語は控える）
- ・ 担任は、児童に対面するため、飛沫感染防止パネルを設置して給食を食べる。
- ・ 返却時に混雑するため、廊下の印に合わせて間隔をあける。

【清掃指導】

- ・ 清掃は黙って行い、掃除後は手洗い、うがいを徹底する。
- ・ 掃除は縦割り掃除を基本とし、教室、教室前廊下、ベランダ、玄関、各階トイレ等、学年や人数に応じて分担を決める。特別教室は使用した学年が使用後に簡単な掃除を行う。
- ・ 口や鼻を拭いたティッシュ等は、教室配付のビニール袋に入れておき、毎日放課後に担任がごみステーションに持っていく。

【休み時間】

- ・ 業間休み、昼休みは気候上可能な限り外遊びとする。その際、教室の窓は全開にして換気を行う。
- ・ 休み時間に外遊び（**熱中症のリスクが高い**夏季及び鬼ごっこなどの走る遊び）の際はマスクを外してよいが、**密になる遊びはしない。**
- ・ **休み時間終了後は、必ず手洗いうがいを**する。

【登下校】

- ・登下校の際はマスクを着用し、並ぶ間隔を1m程度とる。熱中症のリスクが高い場合は、マスクを外して、さらに距離を空ける。
- ・横断歩道を渡る際のみ間隔をつめて並び、遅れないように渡る。
- ・スクールバスを利用する児童は、バスの中ではマスクを着用し静かにする。（必要なこと以外、私語は控える）
- ・雨天時の一斉下校は、玄関前に並ばず、14:50からの放送による呼び出しで、集まった班から下校する。

【放送順】

納地→田中・かんばら→日名・公民館に迎えが来る児童→宮後①②→宮後③→学童

【下校見守り】

校長：田中・神原、高本：シバムラ前を横断する児童、教頭：納地・日名

(3) 職員室における感染予防対策の徹底

- ・多くの職員が手を触れる箇所を毎朝アルコール、次亜塩素酸水等で消毒する。
〔出入口引手、ドアノブ、出退勤入力用PC、出退勤入力用PCマウス、受話器、学年配付物の棚、ガスコンロ、冷蔵庫、食器棚引手、掃除ロッカー、スイッチ（コピー機、シュレッダー、ポット、コーヒーマーカー、ストーブ、エアコン、照明）〕
- ・アルコールスプレーを職員机2台に1本、コピー機横に1本の置き、こまめに消毒する。
- ・通用口にもアルコールを置き、来客時には消毒をお願いする。
- ・廊下側と運動場側の窓を開け、常時換気を行う。
- ・~~出退勤は、当分の間、各自のPCで打ち込む。~~